

令和元事業年度

決 算 報 告 書

自：平成31年4月 1日

至：令和 2年3月31日

国立大学法人新潟大学

令和元年度 決算報告書

国立大学法人新潟大学

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	17,001,292,000	18,620,275,197	1,618,983,197	(注1)
施設整備費補助金	2,217,880,000	1,469,409,680	△748,470,320	(注2)
補助金等収入	1,414,975,000	1,254,483,077	△160,491,923	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	48,000,000	48,000,000	0	
自己収入	36,294,964,000	37,928,734,203	1,633,770,203	
授業料，入学科及び検定料収入	6,686,026,000	6,590,753,669	△95,272,331	(注4)
附属病院収入	29,029,067,000	30,692,899,329	1,663,832,329	(注5)
財産処分収入	5,000,000	0	△5,000,000	(注6)
雑収入	574,871,000	645,081,205	70,210,205	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	4,017,676,000	8,582,539,038	4,564,863,038	
産学連携等研究収入	2,588,626,000	3,561,027,535	972,401,535	(注8)
寄附金収入	1,429,050,000	5,021,511,503	3,592,461,503	(注9)
引当金取崩	177,020,000	23,369,363	△153,650,637	(注10)
貸付金回収金	0	4,647,500	4,647,500	(注11)
目的積立金取崩	715,297,000	548,714,487	△166,582,513	(注12)
計	61,887,104,000	68,480,172,545	6,593,068,545	
支出				
業務費	51,811,683,000	52,039,905,566	228,222,566	
教育研究経費	21,952,317,000	20,556,666,203	△1,395,650,797	(注13)
診療経費	29,859,366,000	31,483,239,363	1,623,873,363	(注14)
施設整備費	2,265,880,000	1,517,409,680	△748,470,320	(注15)
補助金等	1,414,975,000	1,189,093,077	△225,881,923	(注16)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	4,017,676,000	4,649,603,418	631,927,418	
産学連携等研究費	2,588,626,000	2,982,185,864	393,559,864	(注17)
寄附金事業費	1,429,050,000	1,667,417,554	238,367,554	(注18)
貸付金	0	2,840,000	2,840,000	(注19)
長期借入金償還金	2,374,390,000	2,325,494,158	△48,895,842	(注20)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	2,500,000	0	△2,500,000	(注21)
計	61,887,104,000	61,724,345,899	△162,758,101	
収入－支出	0	6,755,826,646	6,755,826,646	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職手当の追加交付や、学内プロジェクト事業など前年度からの繰越額を決算額に計上していること等により、予算額に比して決算額が1,618,983,197円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、総合研究棟改修、ライフライン再生（給排水設備）が計画変更によって翌年度の完了となったこと等により、予算額に比して決算額が748,470,320円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、新規事業の獲得に努めたものの、当初予定より交付が少なかったこと等により、予算額に比して決算額が160,491,923円少額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、高等教育の修学支援新制度の開始に伴い入学料免除申請者が増加したこと等により、予算額に比して決算額が95,272,331円少額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、外来化学療法の拡大、診療報酬改定の影響等による診療単価の増により、予算額に比して決算額が1,663,832,329円多額となっております。
- (注6) 財産処分収入については、当年度に予定していた土地売払いが翌年度以降となったことにより、予算額に比して決算額が5,000,000円少額となっております。
- (注7) 雑収入については、特許権収入、寄宿料、土地貸付料の増加等により、予算額に比して決算額が70,210,205円多額となっております。
- (注8) 産学連携等研究収入については、受託、共同研究受入れの拡大に努めたこと等により、予算額に比して決算額が972,401,535円多額となっております。
- (注9) 寄附金収入については、前年度からの繰越額を決算額に計上していること等により、予算額に比して決算額が3,592,461,503円多額となっております。
- (注10) 引当金取崩については、退職給付引当金の取崩額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が153,650,637円少額となっております。
- (注11) 貸付金回収金については、本学独自の奨学金を学生が返還したことにより、予算額に比して決算額が4,647,500円多額となっております。
- (注12) 目的積立金取崩については、中期計画等に基づき医療機器・基幹設備更新等事業費等に使用しましたが、取崩額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が166,582,513円少額となっております。
- (注13) 教育研究経費については、計画的に使用することを目的として繰越すこと等により、予算額に比して決算額が1,395,650,797円少額となっております。
- (注14) 診療経費については、増収に伴う患者診療経費の増加等により、予算額に比して決算額が1,623,873,363円多額となっております。
- (注15) 施設整備費については、総合研究棟改修、ライフライン再生（給排水設備）が計画変更によって翌年度の完了となったこと等により、予算額に比して決算額が748,470,320円少額となっております。
- (注16) 補助金等については、当初予定より交付が少なかったことに伴い支出が減少したことと、一部事業が計画変更によって翌年度へ繰越すこと等により、予算額に比して決算額が225,881,923円少額となっております。
- (注17) 産学連携等研究費については、受託、共同研究受入れの拡大等に伴い支出が増加したため、予算額に比して決算額が393,559,864円多額となっております。
- (注18) 寄附金事業費については、前年度からの繰越額を決算額に計上していること等により、予算額に比して決算額が238,367,554円多額となっております。
- (注19) 貸付金については、本学独自の奨学金を学生に貸与したことにより、予算額に比して決算額が2,840,000円多額となっております。
- (注20) 長期借入金償還金については、利率改定により低金利となったことにより、予算額に比して決算額が48,895,842円少額となっております。
- (注21) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、土地売払いによる収入の一部を納付する予定としていたところ、当年度に予定していた土地売払いが翌年度以降となったことにより、予算額に比して決算額が2,500,000円少額となっております。